

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは入試広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : nkouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2026-073
7月24日～8月13日

電気工学科

一般社団法人 ifLink オープンコミュニティ様 による特別講義が行われました

工学部電気工学科では、論理的な思考力や正確な表現力、コミュニケーション能力を磨き、自らの考えを適切に伝えることができる力を養うことを目的に、1 年次必修科目として「論理表現」の講義を開講しています。電気工学科 遠藤文人助教が担当するこの講義の一環として、一般社団法人 ifLink オープンコミュニティ*様による特別講義が、6月26日（金）と7月3日（金）の2回にわたり実施されました。講義はグループワーク形式で行われ、同法人の事務局 丸森宏樹氏のファシリテーションによる進行、会員 株式会社 SCC 様、株式会社サワライズ様等のご協力のもと、行われました。

グループワークでは、IoT プラットフォーム「ifLink」*から生まれたアイデア発想手法「ifLink オオギリ」*を活用し、さまざまなシチュエーションにおける課題とその解決アイデア、さらに IoT 技術によってアイデアを実現する方法について議論しました。遠藤研究室の先輩学生がアシスタントとして参加し、ワークの進行をサポートしました。

参加学生は、課題とアイデアをカード形式で整理しながら、第三者に伝えるための論理的思考力と表現力を実践的に学びました。2 日目には、課題解決の具体的な方法と必要なモジュールをカードから選び出し、1 枚のシートにまとめる作業を通じて、アイデアの具現化を体験しました。

このワークを通じて、学生たちは社会における商品やサービスの創出プロセス——課題の発見、解決策の発想、そして実現方法の具体化——の一端を疑似体験することができました。また、学生たちは講義を通じて「ユーザーの困りごとの解決策を具体化した」ことから、ifLink 認定制度*の「ifLink レジビクリエーター-LEVEL.1（基礎）」の申請を行い、実際に認定されました。

今回の特別講義においては、論理的表現力の向上のみならず、実社会における課題解決のプロセスを体感することで、実践力を身に付けることができる貴重な機会となりました。



一般社団法人 ifLink オープンコミュニティ
丸森宏樹 氏



グループワークの様子



電気工学科 遠藤文人 助教

※【一般社団法人 ifLink オープンコミュニティ】とは

150 を超える企業や団体が垣根を越えて「IoT の民主化」を目指し、事業・技術・人材を共創で育む場 <https://iflink.jp/>

※【ifLink】とは

様々な IoT 機器や Web サービスをモジュール化し、ユーザーが自由に組み合わせて便利な仕組みを簡単に実現することが出来る IoT プラットフォーム

<https://www.global.toshiba.jp/products-solutions/ai-iot/iflink.html>

※【ifLink オオギリ】とは

カードを使って、誰でも簡単に「ユーザー起点」「多様な視点」「異なる視点」で身近な課題を解決するためのアイデアを発想する手法

https://iflink.jp/case/case_iotideaion.html

※【ifLink 認定制度】とは

ifLink を活用したアイデア発想・試作・技術開発などの共創活動に取り組む実践者の行動や成果を、一般社団法人 ifLink オープンコミュニティが認定する制度

<https://iflink.jp/certification.html>